



# 7・8月新着本案内

2025年夏号  
瀬木学園図書館



『こころのサイエンス』鈴木光太郎編  
生命科学から工学まで、さまざまな分野の科学者が心理学を紹介しています。AIをはじめ新たな研究手法を取り入れた記事も載っています。最新のこころのサイエンスです。(140.4/ス)



『性格診断ブームを問う』小塩真司著  
ネット上の質問に答えるだけで人の性格を16タイプに分ける(MBTIもどき)検査が流行っています。性格とはそもそも何なのか。「コスパとタイパ」の時代の性格診断を解き明かします。(141.93/オ)

## ★国内ガイドブック「ココミル」シリーズ★

- 『日光：鬼怒川』(291.09/コ/3-4)
- 『金沢：北陸』(291.09/コ/4-3)
- 『奈良』(291.09/コ/5-4)
- 『倉敷 尾道 瀬戸内の島々』(291.09/コ/6-2)



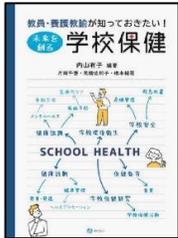
新しいココミルが入りました。夏休みの旅行のお供にどうぞ。



●『社会に出る前に知っておきたい「働くこと」大全』水町勇一郎著  
なぜ働くのか、どんなふう働くのか…働く前の学生に読んでほしい1冊です。「働くことの全体像」「自分なりの労働観」が分かります。(366/Mi95)



●『ひとりもとりこぼさない学校へ』志水宏吉編  
「被差別部落」「貧困層」「障害者」「外国ルーツ」これら4つのマイノリティ集団に属している若者たちは、教育の場でどのような差別を受けているのか。教育システムの在り方を探ります。(371.3/Sh49)



●『未来を創る学校保健』内山有子編著  
学校保健の基本事項に加えて、時代に即した最新の知識や、子どもたちの健康を守るために求められる実践的な対策について学べます。読みやすいアドバイスやコラムも載っています。(374.9/U25)



『保育内容「表現」』吉永早苗編著  
”主体としての子どもの育ち”を支える保育を探究するシリーズです。「表現」の視点から、子どもの姿やその発達、遊び・生活における表現などの事例を紹介しています。(376.15/ヨ)

## ★図書館フェアで取り上げた展示の関連本★

### 「大阪・関西万博」

- 『万博100の物語』久島伸昭著(606.9/キ)
- 『博覧会の歴史』(606.9/ハ)
- 『2025年大阪・関西万博SDGsガイドブック』稲葉茂勝著(606.91/イ)



『ミyakumiyakuある日のおはなし』せきちさと文(726.6/セキ)



『きつおん克服!』桜井みいこ著  
保育士を目指している主人公は、吃音で失敗を繰り返していました。しかし実習での思いがけない気づきで、考え方が大きく変わります。吃音の著者が描くコミックエッセイです。(496.9/サ)



『栄養カウンセリング論 第3版』小松啓子, 大谷貴美子編  
栄養カウンセリングの基礎的技術を習得し、栄養教育スキルが身につきます。一部データを更新したフルカラーの改訂版です。(498.55/コ)

### 「蔦屋重三郎」

- 『蔦屋重三郎と粋な男たち!』櫻庭由紀子著(210.55/サ)
- 『Art of 蔦重』車浮代著(289.1/ツ)
- 『「蔦重版」の世界』鈴木俊幸著(910.25/ス)



『稀代の本屋 蔦屋重三郎』増田晶文著(913.6/マス)



『賢い食べ方BOOK』  
簡単に痩せたい・健康になりたい!を叶えてくれます。「体脂肪を減らす・筋肉を増やす食べ方」「カロリー制限は不要のやせる食べ方」「体にいいお肉の食べ方」などを提案しています。(498.58/カ)

### 「昭和100年」(戦後80年)

- 『昭和100年懐かしの情景』南正時著(210.7/ミ)
- 『昭和100年の100人:文化人篇』(281.04/シ)
- 『子どものころ戦争があった』あかね書房編(916/アカ/2)

『ひめゆりの少女:十六歳の戦場 新版』宮城喜久子著(916/ミヤ)



●『アスリートのための「こころ」の強化書』土屋裕睦著  
パフォーマンス向上や試合場面での実力発揮に役立つメンタルトレーニングの技法を解説しています。「こころ」の問題を対処しましょう。(780.7/Ts32)

書名の前に●がついている本は分館に置いています。(●がない本は本館に置いています。)

※夏休み中の開館日は、図書館だよりやActivePortalで確認してください。